

より安全なタイル張りの為に

# 張付材選択 どうしてですか？

品質

耐久性

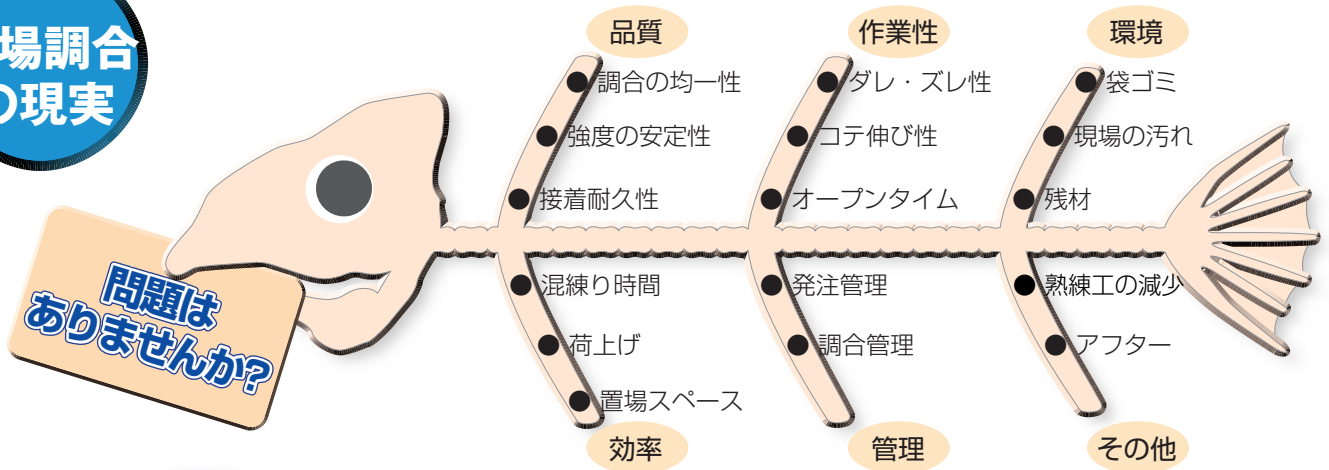
トータル  
コスト

現場調合(セメント・硅砂)?

OR

プレミックス?

## 現場調合 の現実



現場調合は材料の管理が大変なのです

## 解決策

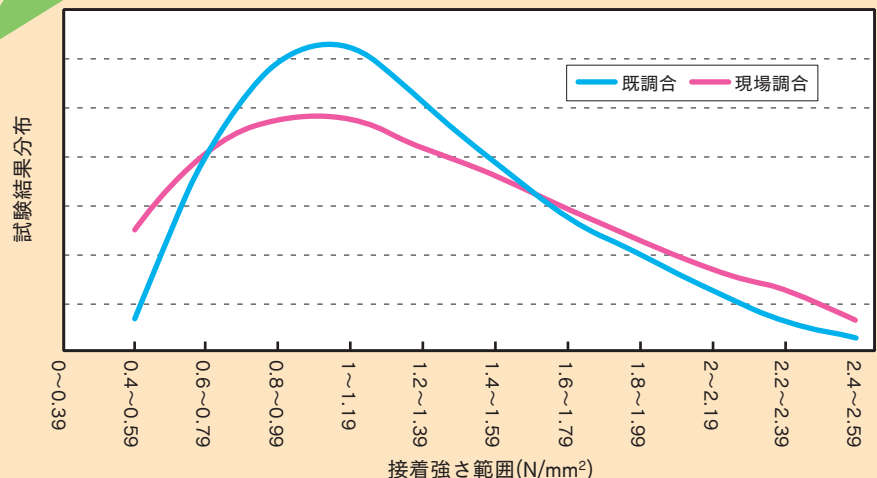
これで  
安心!

# プレミックス化!

## 品質

工場生産だから  
安定した強度が得られるし  
安心できるよ!

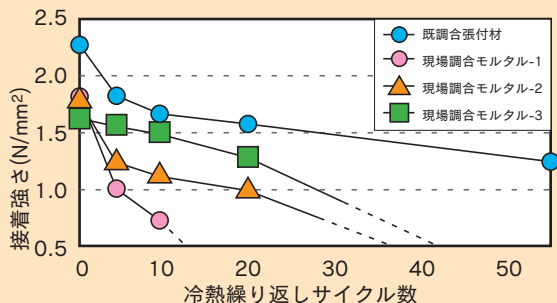
現場接着強さ試験における試験結果の分布図



会員各位から寄せられた、約800件の実現場で接着検査における結果を元に作成しています。同数の接着検査を行った場合に、得られる値の分布の傾向を示しています。現場調合のタイル張付材に比べ、既調合のタイル張付材の方が、大きな値で安定した結果が得られる傾向があることがわかります。



# 耐久性

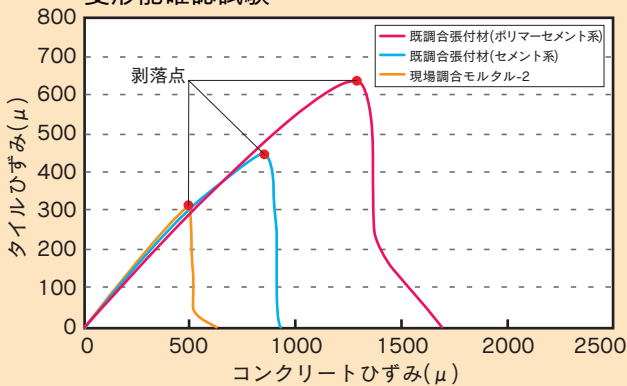


注)冷熱繰返し1サイクル:50℃気中6時間→-10℃気中6時間(28日養生後)

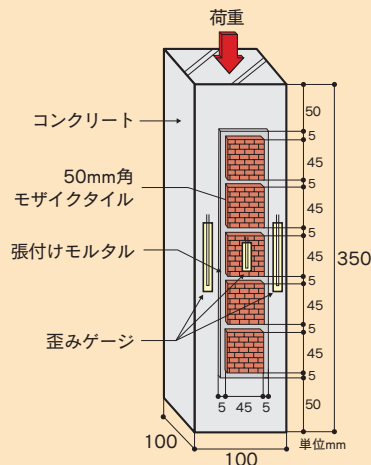
現場調合モルタル-1:セメント25kg:砂7.5kg:保水剤45g(1:0.3)  
 現場調合モルタル-2:セメント25kg:砂12.5kg:保水剤45g(1:0.5)  
 現場調合モルタル-3:セメント25kg:砂20kg:保水剤45g(1:0.8)

冷熱繰返し後の接着強さ試験の結果です。接着耐久性の目安にはなりますが、実際の施工環境との相関性は不明ですので、耐用年数には必ずしも当てはまりません。

## 変形能確認試験



左図の試験体により、タイル張付材のコンクリートのひずみに対する、タイル張付材の変形能を確認した試験結果です。現場調合は、コンクリートが約500μ(0.05%)ひずむとタイルが剥落してしまいましたが、セメント系の既調合は約800μ、既調合ポリマーセメントモルタルは約1300μまで剥落しませんでした。



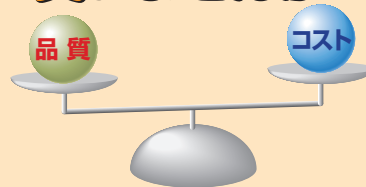
# トータルコスト



## 総合建設業として

- より高品質な物造りで、企業イメージもアップします。
- 建物のライフサイクルアップでコストダウンに貢献できます。

安全・安心・信頼を  
 買いませんか?



※もし100円/m<sup>2</sup>違っても1000m<sup>2</sup>で10万円の差です。

## 現場調合

セメント+珪砂 2種類の荷揚げ  
 空練りしなきゃならない



## 専門工事業として

## プレミックス

置き場スペースも半分  
 材料ロスも少なくなる  
 珪砂の袋、破れ易いんです  
 産廃の量も減り管理も簡単!



■提案

私たちはこんな理由からプレミックスを提案したいのです。

## 下地別適用材料一覧

下地の種類	推奨材料	推奨製品名	規 格	備考(仕様)
モルタル	普通モルタル	NSタイルセメントシリーズ NSタイルセメントTMシリーズ	(社)公共建築協会	建築工事共通仕様書(国土交通 省大臣官房官庁営繕部監修、 (社)公共建築協会編集)
コンクリート直	ポリマーセメントモルタル	NSダブルワンシリーズ Nモル	都市公団適用資材	工事共通仕様書 (都市公団編集)
PC板直	ポリマーセメントモルタル	NSダブルワンPシリーズ	—	—
高圧洗浄目粗しコンクリート直	ポリマーセメントモルタル	NSダブルワンシリーズ Nモル	—	—
MCR工法コンクリート直	ポリマーセメントモルタル	Nモル	—	—
ALCパネル	ポリマーセメントモルタル	NSダブルワンPシリーズ	都市公団適用資材(ALC協会)	縦壁ロッキング構法：パネル毎 伸縮目地設置、縦壁スライド構 法：パネル5枚以内伸縮目地設置
セメント系押し成形板	ポリマーセメントモルタル	NSダブルワンシリーズ Nモル	—	板毎の伸縮目地
セメント系以外の成形板	有機系接着剤	—	—	板毎の伸縮目地
合 板	有機系接着剤	—	—	板毎の伸縮目地
鉄板・トタン板	有機系接着剤	—	—	—
ステンレス	有機系接着剤	—	—	—

### 関東NSタイル工法研究会設立経緯

関東NSタイル工法研究会は、建材メーカーでタイル業界にも古くから関わりのある日本化成(株)と、関東地区で実績のあるタイル工事専門業社11社が、タイル工事の品質向上・能率向上を目的に平成13年12月に発足した研究会です。製・工が手を取り、意思統一を図りながら更なるレベルアップを目指し、建築業界に貢献できる組織となるべく活動を展開しております。

連絡先

**関東タイル工法研究会事務局**

**日本化成株式会社 関東支社**

TEL.03-5325-5539 FAX.03-5325-5541